

2014年4月7日掲載 輸送新聞社

第一貨物：武藤幸規社長

自律した社員に



り、物量も回復し、需要と供給のバランスが是正されつつあります。

しかし、業界再編が進展する中、競争は今後とも続くことが予想されます。

1日も早く会社になじみ、切磋琢磨（せっさたくま）して、優秀な社員になっていただくことも、第一貨物で素晴らしい人生を歩まれることを祈念いたします。

トラック運送事業はデフレ経済の下、物量が減少する中で、事業者の撤退など低迷した状況が長く続いてきました。ここ

皆さんには、是非自分で考え自分で行動する自律した社員になってほしいと願っています。一方、当社の仕事は一人では何もできません。多くの社員がかかわって一つの輸送サービスが完結します。そのためには、協

調して仕事に当たっていただくことが大切です。どんな困難にも逃げずくじけず、立ち向かっていく社員になっていただ

きたいと思えます。

◆ 第一貨物の入社式

1日、山形市の同本社で行った。新入社員数は事務職17人、整備職8人、運転職45人の合計70人。